

平成27年度 事業報告書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

社会福祉法人大田市社会福祉協議会

平成27年度 社会福祉法人大田市社会福祉協議会 事業報告

概 要

介護保険制度改正、社会福祉法人改革など、社会福祉を取り巻く環境が大きく変化してきており、社会福祉協議会として、これまで積み上げてきた市民の方々とのネットワークを活かし、生活困窮者支援や介護予防・日常生活支援総合事業による地域包括ケアシステム構築に向けた今後の地域福祉の進め方等について、研修会等を開催し広く周知に努めました。

特に、平成27年度から新たに大田市から受託した生活困窮者自立支援制度については、複合的な課題を抱える方々への新たなセーフティネットとしての機能を果たせるよう生活支援課を設けて相談窓口等を設置し、自立等に向けた支援計画の作成等を行いながら各種の相談に対応しました。

認知症高齢者や知的・精神障がい者等の権利擁護の推進としての日常生活自立支援事業については、専門員を増員し、必要な方々への支援の充実に努め、成年後見支援センター事業については、専門職後見人の不足する当市においては、不可欠な「市民後見人」の育成と成年後見制度の利用促進に取り組みました。

また、社協職員がそれぞれ担当する市内27地区社協に訪問し、テーマを設けての地域研修会を通じて、地域の福祉力の向上や福祉の風土づくりについて参加された地域住民の方々と話し合いを重ねるとともに、隔年実施している各地区社協の現況調査の集計も終わり、そのデータを基に新たな地域福祉活動計画の準備を進めることができました。

さらに、本会が掲げる「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を目指し、地区社協及び地域住民をはじめとする自治会、民生児童委員協議会、関係機関、ボランティア、行政などとの連携と協力を図りながら各種事業の展開を図るとともに、高齢者が事件・事故等に巻き込まれないように新聞販売店、民生児童委員協議会、老人クラブ連合会、警察署等と高齢者見守り活動に関する協定を結び、見守り活動や声かけなど関係機関及び地域等と協働して支え合う体制づくりの推進を図りました。

平成27年度に実施いたしました、事業は以下のとおりです。

法人運営事業

1. 理事会

◇第40回

- ・期 日 平成27年 5月29日(金) 9:30
- ・場 所 大田市民センター4階
- ・協議事項 (1) 平成26年度事業報告について
(2) 平成26年度一般会計及び特別会計資金収支決算について
(3) 評議員の欠員による補充選任について

◇第41回

- ・期 日 平成27年10月 7日(水) 10:00
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・協議事項 (1) 任期満了に伴う評議員の選任について

◇第42回

- ・期 日 平成27年11月 9日(月) 10:00
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・協議事項 (1) 会長の選任について
(2) 副会長の選任について
(3) 会長職務代理理事の指名について
(4) 会長職務代理理事の選任について
(5) 常務理事の指名について

◇第43回

- ・期 日 平成27年12月22日(火) 15:30
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・協議事項 (1) 職員給与規程の一部改正について
(2) 嘱託職員就業規則の一部改正について
- ・報告事項 (1) 市指導監査の結果について

◇第44回

- ・期 日 平成28年 3月25日(金) 10:00
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・協議事項 (1) 職員給与規程の一部改正について
(2) 平成27年度資金収支補正予算(第1号)(案)について
(3) 平成28年度事業計画(案)について
(4) 平成28年度資金収支予算(案)について
(5) 特定個人情報取扱規程の制定について
(6) 事務局規程の一部改正について
(7) 規程管理規程の一部改正について

2. 評議員会

◇第32回

- ・期 日 平成27年 5月29日（金）13：30
- ・場 所 大田市民センター4階
- ・協議事項 (1) 平成26年度事業報告について
(2) 平成26年度一般会計及び特別会計収支決算について

◇第33回

- ・期 日 平成27年10月19日（月）10：00
- ・場 所 大田市民センター4階
- ・協議事項 (1) 任期満了に伴う役員の改選について

◇第34回

- ・期 日 平成28年 3月25日（金）13：30
- ・場 所 大田市市民センター4階
- ・協議事項 (1) 平成27年度資金収支補正予算（第1号）（案）について
(2) 平成28年度事業計画（案）について
(3) 平成28年度資金収支予算（案）について
- ・報告事項 (1) 嘱託職員就業規則の一部改正について
(2) 職員給与規程の一部改正について
(3) 特定個人情報取扱規程の制定について
(4) 事務局規程の一部改正について
(5) 規程管理規程の一部改正について

3. 監査会

◇監査対象期間 平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日

- ・期 日 平成27年 5月20日（水）9：30
- ・場 所 大田市社会福祉協議会 会議室
- ・内 容 平成26年度大田市社会福祉協議会事業報告、一般会計、特別会計監査

4. 広報活動

◇社協だよりを発行し、地域の福祉活動やボランティア情報を掲載 6回（A4版8頁）

- ・発行月 4月、6月、8月、10月、12月、2月
- ・発行部数 14, 100部（1回あたり）

地域福祉推進事業

1. 大田市地域福祉活動計画の推進

大田市地域福祉活動計画と大田市地域福祉計画並びに地区社協の福祉活動計画が連携して、地域福祉活動の展開が図られるよう地域住民と協働で推進に努めた。

2. 地区社会福祉協議会活動支援及び連携強化

地域に根ざした福祉活動が計画的に実践されるよう地区社協に対して、包括的な支援を実施した。地域では、地域防災や見守り活動など計画による取り組みや、いきいきサロンの拡充など積極的な事業展開が図られた。

(1) 地区社会福祉協議会連絡会の開催

◇開催日時 平成27年 4月24日（金）9：30

◇場 所 大田市民センター 4階

◇内 容 等 平成27年度大田市社会福祉協議会補助・指定事業等について

(2) ふれあい・いきいきサロンづくり活動推進事業

◇指定グループ数 6グループ(指定一覧:別紙1参照)、サロン総数:153グループ

(3) 地域ふれあい交流事業

異世代との交流を通して相互理解を深め、子どもたちが地域に学び、地域を知る活動を通して、豊かな心や地域への愛着を培えられるよう地域住民が子どもたちと一体となって、様々な活動を展開した。

23地域において、地域の子どもたちを地域で育てていく気運づくりが図られた。

◇指定地区 大田、川合、池田、志学、北三瓶、朝山、波根、久手、長久、鳥井、静間、五十猛、久利、大森、水上、祖式、温泉津、福波、湯里、仁万、宅野、大国、馬路

◇内 容 高齢者・地域住民等との交流事業、幼児・児童との交流事業、地域の伝統・文化活動等による交流事業等

(4) 地区社会福祉協議会活動支援事業助成金

地区社会福祉協議会が推進する小地域地域福祉活動計画の策定及び地域福祉事業を円滑に実施できるように助成を行った。

(5) 地域研修事業

地区社協と連携し地域において研修事業を実施することにより、地域福祉事業に対する理解及び円滑な事業活動の展開を図り、また地域における福祉課題への取組みに対し、相互の一層の理解が図った。

①地域研修の実施

・実施地区 27地区社協

・実施内容 権利擁護についての研修:13地区社協

あいサポート研修:3地区社協

生活困窮者自立支援事業についての研修:11地区社協

・研修参加者 581名

②平成27年度地域福祉研修会の開催

「新しい地域支援の必要性とあり方について」をテーマとして、介護保険制度の改正についての理解を深め、新たな支え合いの地域づくりの取組みについて研修を行った。

・期 日 平成28年 2月15日(月)

・会 場 サンレディー大田

・講 師 作野広和氏(島根大学教育学部教授)

・参加者数 318名

3. ボランティア・市民活動支援事業

(1) ボランティア活動に関する相談・派遣調整

①ボランティア派遣調整

・団体及び施設行事へのボランティア派遣15件(活動者延べ129名)

・食育活動ボランティア派遣:134件

②企業・団体等が行う社会貢献活動

◇大田市建築組合による住宅補修ボランティア活動

全国建設労働組合総連合が6月25日を「住宅デー」として地域に根ざした建築活動を呼びかけ、同組合では独居老人及び高齢者夫婦世帯宅での住宅修繕活動を実施。

- ・期 日 平成27年 6月21日（日）
- ・場 所 川合町（7件）
- ・内 容 住宅修繕（建具調整や床板の張り替え、トタン屋根補修等）

③ボランティア保険加入手続き事務

◇ボランティア活動に関する各種保険業務

- ・ボランティア保険 2, 183名（事故対応 0件）
 - 内訳 Aプラン 2, 020名
 - Bプラン 159名
 - 天災A 0名
 - 天災B 4名
- ・送迎保険 14件（事故対応 0件）
- ・ボランティア行事用保険 213件（事故対応 0件）
- ・福祉サービス総合保障 6件（事故対応 0件）

④民間助成事業業務

◇民間助成事業の周知

民間助成ニュース速報（月2回）を関係機関へ周知

◇山陰中央新報社会福祉事業団 「愛のともしび募金」助成事業申請事務

大田市から5団体が採択された。

島根県精神当事者連絡会、うさぎサロン、久手楽らくサロン、
いきいきサロンともえの会、五十猛地区社会福祉協議会

⑤収集ボランティア活動

毎日の暮らしの中で簡単・手軽に取り組める収集ボランティア活動の推進を図った。

◇使用済み切手：22件

〈送付先（収集体体）〉

- ・誕生日ありがとう運動本部（障がい者福祉活動の啓発）

◇プルタブ：29件

〈送付先（収集体体）〉

- ・大田高校JRC部「プルタブを集め車イスに交換活動」に協力

◇ペットボトルのキャップ：33件

〈送付先（収集体体）〉

- ・NPO法人（内閣府認証）エコキャップ推進協会に送付

⑥人材育成

◇福祉体験学習事業（福祉出前教室）

- ・開催回数 154回 参加者延べ 6, 124名
- ・実施内容 アイマスク体験：2回（参加者 56名）

高齢者疑似体験：4回（参加者 218名）

食育に関すること：134回（参加者 5,507名）

・対象者 学校（児童・生徒）、地域住民、企業・職域団体等

◇あいサポート運動の推進（あいサポーター研修の開催）

多様な障がいの特性や障がいのある方の困りごと、障がいのある方への必要な配慮などを理解し、必要なちょっとしたサポートを行う「あいサポーター」を養成した。

・開催回数 14回 受講者数延べ 351名

◇チャレンジ！ザ ボランティア in サマー開催事業（仁摩）

ボランティア活動に関心のある子どもたちに、ボランティアのきっかけと場を提供し、子どもたちの自主性を尊重しながら、ボランティア体験活動を勧めた。

・実施日数 6日（夏休み中に都合のついた日）

・実施場所 仁摩保育所、放課後児童クラブひまわり、
デイサービスセンターむつみ苑

・参加者 23名（邇摩高校生 3名、大田西中学生 20名）

⑦ボランティア研修等の他機関との連携

◇病院ボランティア養成講座への協力（障がい者・高齢者疑似体験学習）

・期 日 平成27年 7月15日（水）

・会 場 大田市立病院第1会議室

・参加者 11名

◇大田市食育ボランティア養成講座への協力（災害時ボランティア活動について）

・期 日 平成27年11月17日（火）

平成27年11月24日（火）

・会 場 大田市民センター4階

・参加者 60名

◇こころの健康ボランティア養成講座実行委員会への参加

・検討会への参加：全2回

・養成講座の実施：全4回開催（受講者数 12名）

(2) 啓発活動

①緩和ケア啓発事業

がんなどの病気において、発見から終末までの苦痛や精神的な不安などをやわらげ、その人らしく生きられるように医療・保健・福祉サービスが一体的に提供されるよう、自主活動グループ「緩和ケアネットワーク大田」の支援を行った。

◇構成団体 医療機関、民間団体、一般住民、訪問看護ステーション、
介護保険事業所、地域包括支援センター、行政機関等 会員47名

◇活動内容 緩和ケアの啓発活動

◇座談会回数 5地区で開催

開催日	9/6(日)	9/27(日)	10/4(日)	10/18(日)	11/1(日)	計
地区	朝山	久利	鳥井	大田	五十猛	5地区
講師	長坂医師	川上医師	合原医師	梅枝医師	須田医師	
	前田歯科医師	渡邊医師	山内医師	中本保健所長	小野医師	
		楯野歯科医師	中村歯科医師		大庭歯科医師	
参加者数	18名	17名	27名	18名	13名	93名

◇「緩和ケアを考える集い」の開催

- ・テーマ 今さらきけない緩和ケア
- ・期 日 平成28年 3月20日(日) 13:00~15:40
- ・会 場 サンレディー大田
- ・内 容 DVD上映、講演、コンサート、活動展示、安心ノート販売
- ・演 題 緩和ケアの今と昔、そしてこれから
～今だから言える、緩和ケアを受けましょうと…～
- ・講 師 島根県 松江市立病院 緩和ケアセンター長 安部 睦美氏

②自死予防対策

大田圏域における自死予防に関する課題や対策について、関係機関と連携し協議、取り組みを行った。

◇大田圏域自死予防対策連絡会への参加

- ・平成27年 6月25日(木)

◇自死予防週間啓発活動への参加

- ・期 日 平成27年 9月 8日(火)
- ・会 場 イオン大田店、コスモス大田店
- ・内 容 街頭キャンペーン

(3) 災害時支援に関する活動

◇島根県・市町村社会福祉協議会災害時支援協定の締結

◇大田市総合防災訓練への参加

- ・期 日 平成27年10月10日(土)
- ・会 場 旧大代小学校体育館(主会場)
- ・主 催 大田市
- ・内 容 災害ボランティアに関するパネル展示及びDVD上映

◇災害ボランティアセンター運営研修会への参加

◇しまね災害福祉広域支援ネットワークへの福祉専門職登録及び研修会参加
福祉専門職派遣チーム名称「しまねDCAT」

- ・登録数 3名

(4) 活動支援

◇機材・用具等の貸出し

- ・車イスの貸出し
高齢者、障がい者あるいはケガの方に無料貸出し: 29件(貸出し延べ台数 79台)
- ・体験学習用品の貸出し
学校及び地域に対して福祉体験学習用品(疑似体験等)貸出し: 3件
- ・軽スポーツ・レクリエーション及びイベント用具の貸出し
軽スポーツ・レクリエーション用具貸出し: 183件
機材等貸出し: 79件(機材・ポップコーン機・綿菓子機)

4. 障がい者社会参加促進事業

(1) 奉仕員養成事業

①点訳奉仕員養成講座（点訳サークルに協力依頼し、実施）

- ・実施者 点訳サークルたんぼぼ
- ・実施日 平成27年 9月26日～平成28年 3月 5日
- ・実施数 全12回
- ・会場 大田中央図書館 2階会議室
- ・受講者 5名

②手話奉仕員養成講座（フォローアップ研修）

- ・実施者 大田市社会福祉協議会
- ・実施日 平成27年 8月22日～平成28年 1月16日
- ・実施数 全6回
- ・会場 大田市民センター2階 社会福祉協議会会議室
- ・受講者 15名

(2) 技術ボランティア団体の活動支援

①点訳サークルたんぼぼ

◇点訳サークル定例会及び点訳作業

- ・実施日 毎月第1土曜日、第2～第4水曜日
- ・会場 大田市立中央図書館対面朗読室
- ・活動内容 広報おおだ等行政情報紙の点訳、点訳図書の作成、声のたよりの点字シール作成、プライベート点訳依頼への対応など

②点訳奉仕員養成講座への講師派遣（全12回：各回2名派遣）

③学校への講師派遣

- ・邇摩高等学校 点字体験講座（平成28年 3月 7日・11日：4名派遣）

④研修会の開催

- ・実施日 平成28年 2月20日（土）
- ・会場 出雲市社会福祉センター
- ・活動内容 英語点字表記変更について
- ・参加者 8名

⑤手話サークルどんぐり

手話サークル定例会

- ・実施日 毎月第1・第3水曜日
- ・会場 大田市民センター

ろうあ者のつどい

- ・実施日 毎月第2木曜日
- ・会場 大田市民センター

(3) 点字・声の広報等啓発事業

①点字広報の発行

◇点訳サークルたんぼぼに依頼し実施した。

- ・発行回数 毎月1回（12回）
- ・配布数 2部（1回あたり）

②音訳広報の発行

◇広報音訳グループ「ベルの会」に依頼し実施した。

・収録物

広報おおだ 年 12回 (月 1回)
市議会だより 年 4回 (5月、7月、10月、1月)
社協だより 年 6回 (4月、6月、8月、10月、12月、2月)
身障の友大田 年 3回 (6月、11月、3月)
健康診断、不燃物収集の年間予定表 年 1回

・配布数 21本 (1回当たり)

(4) スポーツ大会開催事業

◇大田市障がい者関係団体連絡協議会へ依頼し三障がい合同のスポーツ大会を実施した。

- ・期 日 平成27年 9月11日 (金)
- ・場 所 大田市総合体育館
- ・参加者 273名 (身体:41名、知的:112名、精神:56名、施設職員:20名、ボランティア・スタッフ44名)
- ・種 目 鯛釣り・ゲート通し・ボール送りリレー・輪投げ・パン食い競争・ボール運び・ビン倒し・玉入れ・的入れ・色別リレー

(5) 重度身体障がい者移動支援事業

◇リフト付自動車の運行

- ・利用登録者数 128名 (休止者含む)
- ・ボランティア 34名 (運転者・補助員:明星の会)
- ・年間利用者数 197名
- ・運行用務 市立病院 (リハビリ) への通院、買い物等

(6) 生活訓練事業

①視覚障がい者の集い

◇大田市身体障がい者福祉協会へ依頼し実施した。

- ・実施日 平成27年 5月17日 (日)
- ・場 所 広島県 みろくの里・福山ばら公園
- ・参加者 41名
(視覚障がい者:19名、ボランティア:20名、スタッフ:2名)
- ・内 容 日頃1人では見知らぬ所には外出することが困難な、視覚障がい者の社会参加とボランティアや児童生徒さんとの交流を行った。

②バスハイキング事業の実施

◇大田市身体障がい者福祉協会へ依頼し実施した。

- ・実施日 平成27年10月23日 (金)
- ・場 所 鳥取県 鳥取砂丘と砂の美術館
- ・参加者 102名 (障がい者・家族:76名、ボラ:23名、スタッフ:3名)
- ・内 容 身体障がい者の歩行訓練を兼ね、社会見学を行った。

③障がい者との体験ツアーの実施

◇大田市障がい者関係団体連絡協議会へ依頼し実施した。

- ・実施日 平成27年 7月12日(日)
- ・場所 松江市由志園と安来節演芸館
- ・参加者 175名
(障がい者・家族介護者：155名、児童生徒・引率：8名、手話通訳・スタッフ：12名)
- ・内容 児童・生徒と障がい者の方とのふれあい体験。
ボランティアの方に協力をいただきながら児童・生徒と障がい者との交流を深めながら見学・散策を行った。

④身体障がい者パソコン教室

◇大田市身体障がい者福祉協会へ依頼し実施した

- ・実施日 平成27年10月 6日(火)～ 10月 9日(金) 全4回
- ・場所 島根中央地域職業訓練センター 1階パソコン教室
- ・受講者 身体障がい者 7名
- ・内容 パソコン基本操作から文字入力、画像処理等、個人のレベルと要望に沿った内容を実施。会員の中のパソコン愛好者によるマンツーマン方式で指導を行った。

⑤福祉講演会

◇大田市身体障がい者福祉協会へ依頼し実施した

- ・実施日 平成28年 3月 5日(土)
- ・場所 大田市民会館 2階 第1会議室
- ・参加者 52名(身体障がい者44名、手話通訳2名、講師3名、スタッフ3名)
- ・内容 講演会とミニコンサート
講演会講師：池田診療所医師 長坂行博氏
演題「あなただけの“いのち”を生きる」

(7) 地域生活アシスタント事業

◇知的障がい者地域生活協力員養成講座を実施した。

- ・実施日 平成28年 2月10日(水)
- ・場所 大田市民会館2階第1会議室
- ・受講者 9名 登録者108名(延人数)

(8) 芸術・文化講座開催等事業

◇大田市障がい者関係団体連絡協議会へ依頼し、障がい者週間及び人権週間に併せ人権週間・障がい者週間啓発事業として実施した。

- ・愛称 ふれあいフェスティバルおおだ
- ・実施日 平成27年12月 6日(日)
- ・場所 サンレディー大田ふれあいホール
- ・講演 講師 エスペランサ氏
- ・来場者 500名
(ボランティア手話：3名、要約筆記：4名、移動介助：10名)

- ・内 容 障がい者団体活動発表、人権作文発表、人権に関するパネル展示及び相談、「福祉ネットワークにじ」展示即売、福祉用具の展示・相談会

(9) 家族相談員紹介事業

◇社会福祉法人亀の子へ依頼し実施した。

- ・相 談 日 毎月第1・3木曜日 13:30～15:30
- ・場 所 亀の子サポートセンター相談室
- ・相談件数 118件

(10) ボランティア活動支援事業

◇精神障がい者ボランティア団体うさぎの会へ依頼し実施した。

- ・石東病院及び亀の子へのボランティア 32回 78名(延べ人数)
- ・研修会等参加 1回 12名(延べ人数)
- ・交 流 会 6回 38名(延べ人数)
- ・会合の開催 全体会:1回20名、役員会:1回65名(延べ人数)、
その他:14回81名(延べ人数)
- ・会報の発行 6回

(11) 地域福祉サポーター養成講座

地域で生活する人の中で問題を抱えている人の困り事や配慮などを理解し、必要なときにちょっとした手助けができるサポーターを養成した。

◇リフト付き自動車運転ボランティア養成研修

- ・実 施 者 大田市社会福祉協議会
- ・実 施 日 平成28年 2月29日(月)、平成28年 3月 2日(水)
- ・会 場 大田市社会福祉協議会本所・温泉津支所
- ・受 講 者 6名(本所3名・温泉津支所3名)
- ・内 容 車イス操作講習、リフト付き自動車操作講習、安全運転講習

◇聞こえのサポーター養成講座

- ・実 施 者 大田市社会福祉協議会
- ・実 施 日 平成27年11月28日(土)
- ・会 場 大田市民センター2階多目的室
- ・受 講 者 11名
- ・内 容 聴覚障がいについての基礎知識、当事者の体験談、筆談と要約筆記について、筆談体験、ボランティア活動について

◇車イス移動介助ボランティア養成講座

- ・実 施 者 大田市社会福祉協議会
- ・実 施 日 平成27年11月10日(火)
- ・会 場 石見銀山世界遺産センター
- ・受 講 者 4名
- ・内 容 障がいの理解、車イスの操作、当事者体験談、移動介助体験、ボランティア活動について

5. 大田市子育て支援団体連絡会の実施

サロン活動者に子育てサークルや関係機関を加え、当事者同志の意見交換を主とした活動内容で、子育て支援に関する課題を発掘し、行政や社協等とともにその対策に協働で努めていくものであり、当事者の声を主体とした有効な組織体として「大田市子育て支援団体連絡会」を開催した。

◇子育て支援団体連絡会

- ・開催日 平成27年12月15日(火)
- ・参加団体 サロン団体・サークル団体・行政・関係機関等

6. 福祉バス運行事業

社会福祉活動を推進するため福祉団体の活動等へ福祉バスを運行し、各種事業参加に対しての利便を図った。

- ・利用団体数 54団体(大田 23団体、温泉津 14団体、仁摩 17団体)
- ・利用回数 182回(大田 59回、温泉津 57回、仁摩 66回)

7. 高齢者福祉事業

(1) スポーツ事業の実施

◇大田市老人クラブ連合会と協働で実施した。

①第1回ダイヤゾーン・ボール大会

- ・期日 平成27年5月22日(金)
- ・場所 温泉津総合運動場
- ・参加数 10チーム 44名

②第10回ペタンク大会

- ・期日 平成27年6月5日(金)
- ・場所 大田運動公園 多目的広場
- ・参加数 14チーム 47名

③第10回グランドゴルフ大会

- ・期日 平成27年7月3日(金)
- ・場所 大田運動公園 多目的広場
- ・参加数 23チーム 154名

④平成27年度ゲートボール大会

- ・期日 平成27年9月4日(金)
- ・場所 水上町ゲートボール場
- ・申込数 6チーム 32名

⑤スポーツ大会

◇大田ブロック

- ・期日 平成27年10月16日(金)
- ・場所 大田市総合体育館
- ・参加数 450名

◇温泉津ブロック

- ・期日 平成27年6月17日(水)

・場 所 温泉津総合体育館

・参加数 114名

◇仁摩ブロック

・期 日 平成27年 9月25日(金)

・場 所 大田市農村環境改善センター

・参加数 186名

(2) 健康教室の開催

◇大田市老人クラブ連合会と協働で実施した。

①健康教室(体力測定を含む)

○地区開催

・開催回数 7回(大田2、静間、五十猛、温泉津、湯里、仁万)

・延参加者数 97名

○体力測定(全体開催)

・開催回数 1回

・参加者数 50名

(3) 友愛活動

引きこもり・寝たきり予防と孤独感の解消、あるいは安否確認等の見守りを目的に、大田市老人クラブ連合会や民生児童委員協議会、自治会連合会等関係機関と年間を通じて協働で取り組んだ。

(4) こころのたより発送事業

大田市民生児童委員協議会との共催で、市内在住の73歳以上のひとり暮らし高齢者、夫婦とも80歳以上の高齢者夫婦世帯に、声かけ・見守り等の安否確認を行うことを目的に暑中見舞いとして届けた。

・対象者 1,922名

(5) 地域介護予防活動支援事業

◇スタッフ会

・開催日 大田会場 6月16日(火)・6月19日(金)

仁摩会場 6月 2日(火)

・参加者 171名(大田会場:117名、仁摩会場:54名)

◇全体研修(リーダー研修)

①ふれあい・いきいきサロン研修会

・開催日 平成27年 7月13日(月)

・会場 大田市民センター 4階

・参加者 73名

・内容 グループ別意見交換(9班)

講演 「ご近所パワーで助け合い起こし」

講師 木原 孝久氏(住民流福祉総合研究所代表)

②元気づくりプログラム研修事業

・開催日 大田会場 8月31日(月)

温泉津会場 9月 4日(金)

久手会場 10月29日(木)

仁摩会場 11月 6日(金)

五十猛会場 11月20日(金)

・参加者 170名(大田:62名、温泉津:22名、久手:36名、仁摩:27名
五十猛:23名)

・講師 運動実践指導者 山根千恵美氏

・内容 「サロンで楽しくできる健康づくり」

◇地区研修

	地区	団体数	申請団体		地区	団体数	申請団体
1	大田	2	まちづくり推進協議会	14	大屋	5	地区社協
		4	地区社協				15
2	川合	5	ふるさとづくり21推進協議会	16	大森	10	まちセン運営委員会
3	池田	6	地区社協	17	水上	7	地区社協
4	志学	7	地区社協	18	祖式	6	地区社協
5	北三瓶	5	地区社協	19	大代	6	地区社協
6	富山	3	地区社協	20	温泉津	2	まちセン運営委員会
7	朝山	1	地区社協	21	福波	4	地区社協
8	波根	2	まちセン運営委員会	22	湯里	6	まちセン運営委員会
		1	地区社協				23
9	久手	8	まちセン運営委員会	24	仁万	3	まちセン運営委員会
10	長久	14	まちセン運営委員会				5
11	鳥井	9	まちセン運営委員会	25	宅野	2	まちセン運営委員会
12	静間	4	まちセン運営委員会	26	大国	3	まちセン運営委員会
		2	地区社協				27
13	五十猛	3	地区社協		合計	146	

(6) 大田市健康・生きがいつくりフェスティバルの開催

◇会場 大田運動公園外

◇内容 スポーツ大会等(グラウンドゴルフ、ゲートボール、ダイヤゾーン・ボール、サイクリング、ペタンク、健康マラソン、ターゲットバードゴルフ、将棋)

◇参加者 349名

(7) 高齢者の見守り活動に関する協定

市内の高齢者ひとり世帯等について、新聞配達や友愛訪問活動等の活動において把握した情報を速やかに提供し連携することにより、事件事故の未然防止と迅速な対応を図ることを目的として、協定を締結した。

【協定締結団体】

大田市社会福祉協議会、大田市民生児童委員協議会、大田警察署、大田市老人クラブ連合会、大田市内の新聞販売店(5店)

(8) しまねいきいきファンド助成事業申請事務

◇夢ファクトリー支援事業

・申請件数 0件

◇地域活動支援事業

・申請件数 0件

8. 買い物支援に関する検討事業

地域における買物事業に対する取組みの支援

地域において買物支援事業の取組みを行う団体に対し、必要な情報提供及び助言により支援を行った。

◇モデル地区：大田地区社会福祉協議会

実施事業内容／宅配型買い物支援事業実施へむけた検討

9. 福祉教育の推進（新ふるさと福祉学習推進事業）

◇研修会の開催

県社協との共催により研修会を協力して開催し、地域を基盤とした福祉教育の推進と取組みの啓発を図った。

◇「福祉教育推進セミナー」

- ・期 日 平成27年 7月 2日（木）
- ・会 場 あすてらす
- ・参加者数 100名

生活支援事業

1. 大田市福祉総合相談事業

「大田市福祉総合相談所」を設置し、関係機関との連携によって解決に向けて努めた。一般相談に併せて、石見法律相談センターとのパソコン面談相談並びに面談相談を実施し、関係機関との協働によって住民の不安や悩みを解決に向けて行った。

(1) 一般相談

- ◇開設日
- ・本 所 毎週火曜日 10:00 ～ 15:00
 - ・温泉津支所 毎月第1・第3火曜日 10:00 ～ 15:00
 - ・仁摩支所 毎月第1・第3火曜日 10:00 ～ 15:00

◇相談件数 178件（前年度117件）

(2) 専門相談（法律）

◇開設日 本所：毎月第2火曜日 10:00 ～ 12:00

◇相談件数 14件（前年度14件）

◇相談内容別件数

内容	財産	土地・家屋
件数	1	7
内容	債務	相続
件数	2	4

(3) 石見法律相談センターパソコン面談相談

◇開設日 毎週金曜日 10:00 ～ 15:40

◇相談件数 19件（前年度11件）

◇相談内容別件数

内容	金銭等民事	不動産	家族・親族
件数	8	5	5
内容	行政事件	刑事事件	その他民事
件数	0	0	1

(4) 石見法律相談センター面談相談

◇開設日 毎月1回 10:00～15:40

◇相談件数 86件(前年度84件)

(5) 関西大学法科大学院市民法律相談(面談相談)

◇開設日 平成27年 8月24日(月)

◇場所 大田市民会館

◇相談件数 10件(前年度12件)

2. 生活困窮者等に対する支援

経済的困窮や社会的孤立などの様々な課題を抱える地域住民からの相談に応じ、関係者・関係機関等との連携を図りながら、社会的経済的な自立に向けて、本人の意向を踏まえながら、本人の状況に合わせて、包括的・経済的に支援を行った。

(1) 相談支援の実績

◇相談支援件数

電話相談・連絡	61
訪問・同行支援	39
面談	89
他機関との電話照会・協議・連絡	71
その他	2
合計	262

◇新規相談者の状況

①性別・年代

	男性	女性	不明	合計
10代	0	0	0	0
20代	1	3	0	4
30代	3	3	0	6
40代	3	5	0	8
50代	11	4	0	15
60～64歳	6	1	0	7
65歳～	9	14	0	23
不明	3	2	5	10
合計	36	32	5	73

②相談経路

本人	家族・知人	行政	民生委員	ハローワーク	その他	合計
39	9	10	6	1	8	73

③相談形態

来所	電話	訪問	合計
43	26	4	73

④相談内容（複数回答）

病気・健康・障がい	10	地域との関係	2
住まい	11	家族との関係	5
収入・生活費	34	子育て	2
家賃・ローン支払い	6	介護	8
税金・公共料金支払い	2	引きこもり・不登校	3
債務	8	DV・虐待	0
仕事探し・就職	8	食べるものがない	7
仕事上の不安・トラブル	1	その他	17
		計	124

◇相談者に対する緊急一時的支援の実施状況

項 目	件 数
食糧支援	36
緊急現金貸付(民生融金)	10

(2) 広報・啓発

◇地域住民等への啓発

- ①地区社協と連携し生活困窮者自立支援事業についての研修 11地区
- ②民生児童委員協議会研修会において事業説明

(3) 研修

◇外部研修会 参加回数 14回

(4) 関連事業

◇フードバンク事業（ひとり一品運動）

- ・食料寄付件数 22件（団体：2件、個人：20件）
- ・食料支援件数 57件（生保世帯等含む）

3. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が十分でないため、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理等をひとりでは十分にできない方々の福祉サービスの利用援助などを行う事業であり、島根県社協の委託を受け、積極的に事業に取り組んできた。特に日常的な金銭管理業務に留まることなく、関係機関・団体等と連携を密にし、要支援者の生活全般の支援に努めてきた。また、生活支援員の資質の向上と制度への理解を図るため講師を招き研修会を開催した。

(1) 利用件数 96件（前年度86件）

高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
39	16	40	1	96

※その他1件若年認知症、

※新規利用件数24件、終了件数14件

※生活保護 34件（前年度34件）

(2) 相談件数 1,664件（前年度1,329件）

高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
671	434	500	59	1,664

(3) 生活支援員研修会（生活支援員：登録者51名）

〈第1回〉県社協主催 生活支援員・専門員研修会

◇期 日 平成27年 9月16日（水）

◇場 所 いわみーる

◇内 容 ・行政説明 島根県における障がい者虐待の現状と方策
 ・事務局説明 日常生活自立支援事業の現状
 ・討 議 日常生活自立支援事業利用者への対応
 ・講 義 「精神障がい者の特性理解と対人援助」
 講 師 山本 直紀氏（社会医療法人清和会 西川病院
 医療相談室室長）

◇参加者 生活支援員 14名

〈第2回〉

◇期 日 平成28年 2月23日（火）

◇場 所 大田市民センター4階 集会室

◇内 容 「介護保険と認知症高齢者への理解について」

◇講 師 森井 琢磨氏（大田市地域包括支援センター センター長）

◇参加者 生活支援員 26名

4. 生活福祉資金の貸付事業

収入が少ない世帯、あるいは障がい者や高齢者のいる世帯に対し、民生委員や社会福祉協議会が協力してその相談に応じ、経済的な安定や社会参加、在宅福祉を推進するために貸付を行った。

◇資金相談対応件数 285件

◇平成27年度貸付決定数・金額

8件 7,322,000円（前年度8件 8,635,000円）

資金種類	件数	金額	備考
総合支援資金	0	0	
福祉資金	3	1,902,000	障がい者自動車購入経費:1件 一時的必要経費:2件(就学)
教育支援資金	5	5,420,000	母子父子寡婦福祉資金併用:2件
不動産担保型生活資金	0	0	資金交付中:1件
合計	8	7,322,000	

5. 民生融金貸付事業

収入の少ない世帯に対し、生活上の相談に応じ、経済的な安定や自立支援を図るために、貸付を行なった。

◇平成27年度貸付実績 15件 350,000円（前年度6件 280,000円）

◇使途別の件数・金額

種別	使 途	件数	金額	備考
生活資金 (5万円以内)	生活保護のつなぎ	0	0	
	生活福祉資金のつなぎ	0	0	
	年金のつなぎ	2	100,000	
	その他	3	150,000	給与紛失、治療費等
緊急現金(1万円以内)	緊急現金貸付	10	100,000	
合計		15	350,000	

◇平成27年度償還状況

償還完了件数 13件
 償還件数・金額 64件 523,000円

6. 成年後見事業

(1) 法人後見事業

地域福祉推進の観点から後見等が必要な住民の財産と権利を護り、地域のセーフティネットとしての役割を果たすため、本会が法人後見を受任している。また、継続的に出雲成年後見センターの毎月実施される研修会及び定例会に参加するなど研鑽を図った。

◇受任件数 3名（男性2名、女性1名）（前年度4名）

類型	受任件数	区 分					
		高齢者		知的障がい者		精神障がい者	
		在宅	施設等	在宅	施設等	在宅	施設等
補助	0	0	0	0	0	0	0
保佐	0	0	0	0	0	0	0
後見	3	0	2	1	0	0	0
合計	3	0	2	1	0	0	0

※在宅の後見業務1件（親族と複数後見）

(2) 大田市成年後見支援センター事業

成年後見制度の利用促進及び成年後見人の育成、支援を図り、地域住民の権利擁護の推進に資することを目的として設置し、成年後見制度利用の支援、成年後見を行う人材の育成、紹介、後見人に対する支援、権利擁護の推進に係る啓発、研修等を行った。

①大田市成年後見支援センター運営委員会

大田市成年後見支援センター運営委員会を設け、市民後見人養成に向けた研修会等を開催した。

◇委員会回数 2回

◇委員数 12名

②成年後見制度周知講演会

◇タイトル 楽しく学ぶ認知症と成年後見制度

◇開催日 平成27年 5月24日（日）

◇会場 島根県立男女共同参画センターあすてらす

◇講師 村山 澄江氏（司法書士）
 中澤まゆみ氏（ノンフィクションライター）

◇参加人数 98名

③相談ケース 21件

④養成研修

◇市民後見人養成講座（別表1のとおり）

◇参加人数 15名

◇修了者 14名

◇バンク登録希望者 10名

◇フォローアップ研修・事例検討会開催

⑤市民後見人の推薦監督 推薦2名(うち選任 1名、累計市民後見人6名)

⑥成年後見制度・私のあんしんノート出前講座

◇開催個所数 3ヶ所

◇参加者数 59名

⑦出雲成年後見センターとの連携及び定例会への参加

◇事例検討会参加 12回

◇成年後見意識啓発セミナー講演会参加

別表1	平成27年度の市民後見人養成講座のカリキュラム実施内容				
	内 容	時間(分)		担 当	会 場
1	開講式・オリエンテーション	9:00~9:10	10分	社協	大田市民 センター 4階
	わかりやすい成年後見制度(DVD)	9:10~10:00	50	社協	
6/14	I 旧制度(禁治産制度)から新しい制度(成年後見制度)へ	10:10~11:50	90	弁護士 中井 洋輔	
	II 人権と成年後見				
	III 成年後見制度概論				
(日)	IV 法定後見制度	13:00~14:40	90	弁護士 福田 真也	
	V 任意後見制度				
2	VII 成年後見制度における市町村の責任	9:00~10:00	60	大田市健康福祉部 次長 大谷 積	
	IX 成年後見制度利用支援事業				
	X I 成年後見制度の課題				
	第2章市民後見概論				
(日)	VIII 日常生活自立支援事業	10:10~12:00	100	社協後見支援センター 神門	
	第3章民法その他の法律の基礎	13:00~13:50	50	社協 橋田補佐	
3	II 障害者施策	9:00~10:40	90	総務福祉課 障がい者福祉係長 岩谷和美	
	I 民法 家族法	10:50~12:30	90	弁護士 中井 洋輔	
8/1	第1章成年後見にかかわる法律・制度	13:30~15:20	90	森井包括支援センター長	
	I 高齢者施策				
4	I 民法 財産法	9:00~10:40	90	弁護士 福田 真也	
	III 生活保護	10:50~11:30	40	総務福祉課 課長補佐 中村正一	
8/23	IV 健康保険	13:00~13:30	30	社会保険労務士	
	V 公的年金制度	13:40~14:10	30	坂根 親雄	
	第2章対象者の理解				
5	I 認知症高齢者 II 知的障害者	14:20~15:20	60	精神科医師 橋 久之	
	家庭裁判所の役割	9:00~10:40	90	松江家庭裁判所 出雲支部 裁判所書記官 黒田 康弘	
	後見登記制度				
	後見等開始の審判の流れ				
後見支援信託					
9/13	第2章成年後見の実務				
	I 成年後見実務の基本的視点	10:50~11:50	60	社会福祉士 西尾 和子	
(日)	第1章就任時の実務				
	II 就任時にすべきこと	13:00~14:40	90	行政書士 天野 夙	
6	III 財産目録の作成	9:00~10:00	60	行政書士 天野 夙	
	IV 収支予定表の作成・V 後見事務の方針	10:10~11:50	90	司法書士 塩野 真弓	
10/17	第4章対人援助の基礎	13:00~14:00	60	社会福祉士 和田 由実子	
	税務	14:10~15:10	60	税理士 三浦 政藤	
7	II 職務の範囲・概要	9:00~10:40	90	社会福祉士 西尾 和子	
	IV 身上監護	10:50~12:30	90	社会福祉士 西尾 和子	
11/14	III 財産管理 (市役所手続・法務局手続・銀行手続等実務を含む)	13:00~14:40	90	司法書士 石田 正勝	
	V 報告 (出納簿・後見の記録等の実務を含む)	9:00~10:40	90	司法書士 石田 正勝	
8	消費者被害への対応	10:50~12:30	90	島根県消費者センター 消費生活専門相談員 久保 照美	
12/5	III 精神障害者 IV その他の障害	13:20~14:20	60	精神科医師 橋 久之	
	第3章後見終了時の実務				
9	I 後見終了の原因	9:00~10:40	90	行政書士 田邊 和利	
	II 後見人の辞任手続				
	III 本人の死亡による後見終了時の手続				
	IV 「死後事務」の課題				
1/16	大田市成年後見人材バンク運営要綱について	13:20~13:40	20	後見支援センター 神門	
	第3章市民後見活動の実務	13:50~14:50	60	市民後見人 田中正治	
10	特養等の体験実習 平成27年12月2日(水)14:00~16:00		150	島根県社会福祉事業団 眺峰園	
11	成年後見意識啓発セミナー 平成28年2月14日(日)	10:00~12:00	120	出雲市民会館	
12	事例検討会 出雲後見センター 10月27日 11月27日		240	出雲市役所	

共同募金配分事業

各地区社協・福祉事業実施団体・当事者組織等へ、事業助成を行った。(助成一覧:別紙2参照)

◇助成実績額 7,216,272円

◇募金実績額 10,035,827円

老人福祉センター管理運営事業

1. 大田老人福祉センター

- (1) 利用団体総数 779団体
- (2) 利用者総数 22,873名

2. 仁摩老人福祉センター（びしゃもん）

- (1) 市内利用者数 11,338名（老人9,056名、大人2,201名、小人81名）
- (2) 市外利用者数 112名（大人107名、小人5名）
- (3) 収入合計 2,300,367円

その他社会福祉の推進

1. 各関係機関・団体との連携強化並びに活動支援

各関係機関・団体との連携を密にし、協働による事業展開を図るとともに活動支援を実施した。

(1) 関係機関等との連携

- ①大田市障がい者自立支援協議会への参画
- ②大田市地域医療支援対策協議会への参画

(2) 事務局受託事業・支援

【団体名】

No.	団体名	No.	団体名
1	大田市老人クラブ連合会	4	大田市民生児童委員協議会
2	大田市障がい者関係団体連絡協議会	5	島根県共同募金会大田市共同募金委員会
3	大田市身体障がい者福祉協会	6	日本赤十字社島根県支部大田市地区

(3) その他関係機関・団体等

【機関・団体名】

No.	団体名	No.	団体名
1	大田市	6	大田市婦人団体連絡協議会
2	大田市自治会連合会	7	大田市小学校校長会
3	大田市公民館連絡協議会	8	大田市中学校校長会
4	大田警察署	9	大田市地域医療支援対策協議会
5	大田消防署	10	大田市地域包括支援センター

2. 医療福祉従事者就職支援対策業務

◇医療と福祉の合同就職フェアの開催

- ・期 日 平成27年12月12日（土）13:00～16:00
- ・場 所 大田市民会館 中ホール
- ・事業所等 14事業所、4相談事業所
- ・参加者等 20名